

加藤(佳)研究室

[TST-FISHを用いた迅速復旧工法の開発]

生産技術研究所 都市基盤安全工学国際研究センター

INTERNATIONAL CENTER FOR URBAN SAFETY ENGINEERING (ICUS)

<http://katoyosh.iis.u-tokyo.ac.jp>

専門分野 建設材料マネジメント

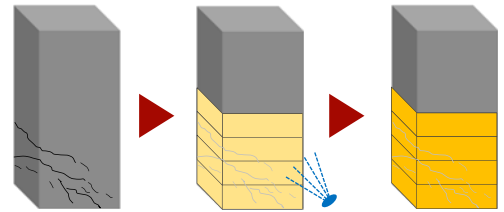
工学系研究科
社会基盤学専攻

水硬性樹脂が含浸された連続繊維シートを用いた補修工法の開発

Development of emergency retrofitting method using fiber sheets containing hydraulic resin

地震等の自然災害により損傷を受けた構造物は、市民生活の早期回復のため、安全性および機能性の確保を目的として応急復旧する必要があるが、既往の復旧技術は、施工が大掛かりであり、また効果発現までに数日を要するなどの問題点が多い。そこで、当研究室では損傷したRC柱部材に対し、水硬性樹脂が含浸された連続繊維シート(TST-FISH)を巻き立てた後、散水するだけで補修効果が得られる新しい安全・簡易・迅速復旧工法の開発を行っている。

- ◆ アイディアの起源は医療用ギプス
- ◆ 施工が簡便で迅速に補修でき（従来技術の約1/10）
極早期に効果が期待できる
- ◆ 載荷試験により従来工法と同等の補修効果を確認
- ◆ 施工マニュアルの作成および
自動補修装置を用いた安全施工方法の提案



災害による 補修材料巻き立て 補修材料硬化
損傷 および散水 補修完了

補修材料の物性試験

載荷試験による補修効果の確認

施工方法の提案

